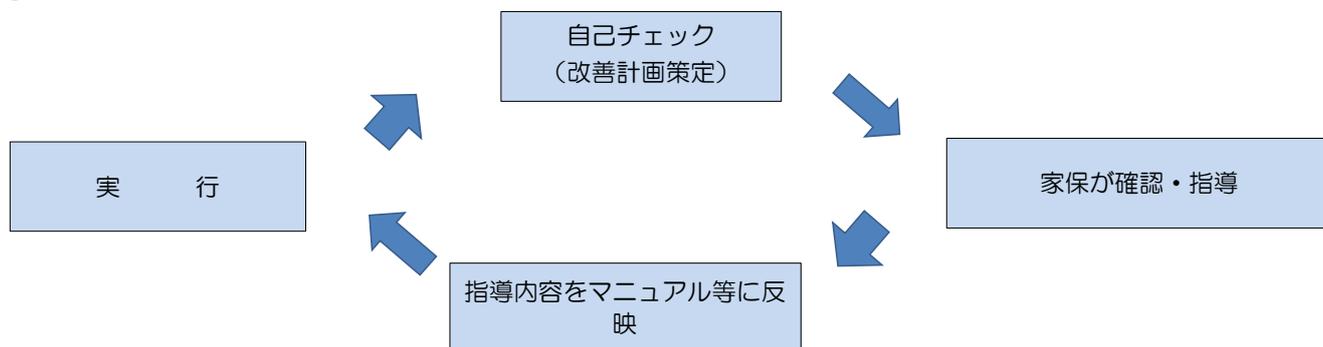


飼養衛生管理基準の遵守状況のチェック表

- 自らの農場に関する飼養衛生管理基準の遵守状況について、自己点検を行ってください。
- 農場内が複数ある場合、農場ごとに作成してください。
- 1から40までの各項目の設問に対し、点検の結果を元に「はい」、「いいえ」又は「該当しない」に丸を付け、回答してください。
- 「いいえ」と回答した項目については、農家記入欄に今後の改善方針を記入してください。
- 記入後、農場が所在する都道府県（家畜保健衛生所等）に提出してください。

【 提出後の流れ ～改善に向けて～ 】

- ①家畜保健衛生所が、立入検査等により飼養衛生管理の状況を再確認し、家保記入用チェックボックスに「○」又は「×」を記入する。
- ②改善が必要な項目については、家保記入欄に改善指導の内容を記入し、農家に提供する。
- ③改善指導があった場合、農家は指導内容を飼養衛生管理マニュアルに反映させ、実行する。



●飼養衛生管理基準の構成について

飼養衛生管理基準は全40項目あり、各項目を取組の目的ごとに以下のⅠ～Ⅳに体系化しながら、分類しています。

- Ⅰ 家畜防疫に関する基本的事項【項目1～12】
- Ⅱ 衛生管理区域への病原体の進入防止【項目13～24】
- Ⅲ 衛生管理区域の衛生状態の確保【項目25～34】
- Ⅳ 衛生管理区域からの病原体の散逸予防【項目35～40】

【参考】農場の各施設において関係する項目とその項目が防除の対象とする感染源（一覧表）

感染源		対策の実施場所（衛生管理区域内）				
分類	種類（代表例）	境界		敷地	関連施設	畜舎
		入域時	出域時			
人	従業者、外部者	13 14 15 16	35			25 26
物品	車両、重機	17	36			28
	器具、機材	18 19	37 39	28	27	27 28
	飼料、敷料	20 21 22				20
野生動物	野生いのしし	23				
	ねずみ、たぬき	23		32	29 30 31	29 30 31
	野鳥				29 30	29 30
	はえ、ダニ				31	31
飼養環境	土壌、粉塵			32	33	33
家畜	死体、排せつ物		38 39	38	33	33
	豚、いのしし	24	39 40			34 39 40

○ 基本情報

記入年月日				
農場名 (住所)				
所有者	氏名	住所	メールアドレス	電話番号
衛生管理区域名 (住所)				
飼養衛生管理者	氏名	住所	メールアドレス	電話番号

(2) 豚及びいのししの場合

I 家畜防疫に関する基本事項				家保 チェック ボックス
1 家畜の所有者の責務				
(1) 本基準を含む関係法令を遵守している	はい	いいえ		<input type="checkbox"/>
農家記入欄 内容を理解している関係法令： 家畜伝染病予防法 飼養の安全性の確保及び品質の改善に関する法律 獣医師法 水質汚濁防止法 家畜排せつ物の管理適正化及び利用の促進に関する法律 悪臭防止法 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律				
(2) 農場の所在地域にある家畜の所有者その他の関係者と協力して衛生管理の意識を高め、家畜の衛生管理の実践に努めている	はい	いいえ		<input type="checkbox"/>
農家記入欄（はいの場合） 協力者： 地域の他の農家 獣医師 飼料会社 その他（ ）				
(3) 所有者以外に飼養衛生管理者がある場合にあっては、常時連絡可能な体制を確保し、本基準に規定される取組について確実に当該飼養衛生管理者に実施させている	はい	いいえ	該当しない	<input type="checkbox"/>
農家記入欄（はいの場合） 常時可能な連絡体制： 携帯電話 事務所電話 メール その他（ ）				
農家記入欄（今後の改善方針）				
家保記入欄（改善指導の内容）				
2 家畜防疫に関する最新情報の把握及び実践				家保 チェック ボックス
(1) 家畜保健衛生所から提供される情報を必ず確認している	はい	いいえ		<input type="checkbox"/>
農家記入欄（はいの場合） 情報の把握方法： 家保からの情報メール 広報誌 FAX HP その他（ ）				
(2) 家畜保健衛生所等が開催する家畜衛生に関する講習会への参加、農林水産省のウェブサイトの閲覧等を通じて、家畜防疫に関する情報を積極的に把握している	はい	いいえ		<input type="checkbox"/>
農家記入欄（はいの場合） 情報の把握方法： 農林水産省HP 講習会（ ） その他（ ）				
(3) これらの情報を踏まえ、防疫体制を含めて、自らの農場の飼養衛生管理状況を定期的に点検し改善を図っている	はい	いいえ		<input type="checkbox"/>
農家記入欄（はいの場合） 点検の頻度： 年1回 半年に1回 月1回 週1回 その他（ ）				
(4) 農場の最新の防疫体制を確認できるよう、飼養衛生管理区域及び消毒設備等の衛生対策設備の設置箇所を明示した農場の平面図を作成し、備えている	はい	いいえ		<input type="checkbox"/>
農家記入欄（はいの場合） ※平面図を添付してください				
農家記入欄（今後の改善方針）				
家保記入欄（改善指導の内容）				

3 飼養衛生管理マニュアルの作成及び従事者等への周知徹底			
(1) 必要事項を規定した飼養衛生管理マニュアルを作成している	はい	いいえ	
(2) マニュアル作成に当たっては、獣医師等専門家の意見を反映させている	はい	いいえ	
農家記入欄 (はいの場合) マニュアル作成に当たり誰に意見を求めたか： 家保 管理獣医師 その他 ()			
(3) 従事者及び外部事業者が当該マニュアルを遵守するよう、当該マニュアルを印字した冊子の配布、看板の設置その他の必要な措置を講じている	はい	いいえ	
農家記入欄 (はいの場合) 遵守及び周知の方法： 冊子の配布 看板の設置 その他 ()			
(4) 家畜の伝染性疾病の発生の予防及びまん延の防止に関する情報を従事者及び外部事業者に周知徹底している	はい	いいえ	
農家記入欄 (はいの場合) 周知の方法： メール 電話 印刷物 その他 ()			
農家記入欄 (今後の改善方針)			
家保記入欄 (改善指導の内容)			
4 記録の作成及び保管			
以下に掲げる各事項に関し、記録を作成しているか (保存は少なくとも1年間) を「はい」又は「いいえ」で回答してください。			
(1) 衛生管理区域に立ち入った者 (当該農場の従事者を除く。) の氏名及び住所又は所属、衛生管理区域への立入りの年月日、その目的 (所属等から明らかな場合を除く。) 及び消毒の実施の有無 (車両を入れる者にとっては、当該車両の消毒の有無を含む。)	はい	いいえ	
(2) 消毒の実施の記録については、衛生管理区域の出入口等に台帳を設置し、これに記入している	はい	いいえ	
(3) 衛生管理区域に立ち入った者が過去一週間以内に海外から入国、又は帰国した場合の、過去一週間以内に滞在した全ての国又は地域名及び当該国又は地域における畜産関係施設等への立入りの有無	はい	いいえ	
(4) 従事者が海外に渡航した場合の、その滞在期間及び国又は地域名	はい	いいえ	
(5) 導入した家畜の種類、頭数、健康状態、導入元の農場等の名称及び導入の年月日	はい	いいえ	
(6) 出荷又は移動を行った家畜の種類、頭数、健康状態、出荷又は移動先の農場等の名称及び出荷又は移動の年月日	はい	いいえ	
(7) 飼養する家畜の頭数、月齢、異状の有無並びに異状がある場合の、その症状並びに獣医師による診療結果及び投薬その他の処置の状況	はい	いいえ	
(8) 家畜保健衛生所、担当獣医師等からの農場指導の内容及び指導年月日	はい	いいえ	
農家記入欄 (今後の改善方針)			
家保記入欄 (改善指導の内容)			
5 通報ルールの作成等			
飼養する家畜が特定症状を呈していることを従業員が発見したときにおいて、大規模所有者等 (当該大規模所有者以外に飼養管理者がある場合にあっては、当該大規模所有者及び管理者。) の許可を得ず、直ちに家畜保健衛生所に通報することを規定したものを作成し、これを全従業員に周知徹底している	はい	いいえ	
農家記入欄 (はいの場合) 周知方法 : 農場マニュアル 貼紙 その他 () 通報する管轄家保の連絡先 :			
農家記入欄 (今後の改善方針)			
家保記入欄 (改善指導の内容)			

家保
チェック
ボックス

9 放牧制限の準備					
放牧の停止又は制限があった場合に家畜を飼養できる畜舎の確保又は出荷若しくは移動のための準備措置を講じている			はい	いいえ	該当しない
農家記入欄（今後の改善方針）					
家保記入欄（改善指導の内容）					
10 埋却等の準備					
死体の処理に必要な埋却の用に供する土地（豚等（月齢が満三月以上のものに限る。）一頭当たり〇・九平方メートルを標準とする。）の確保又は焼却若しくは化製のための準備措置を講じている			はい	いいえ	
農家記入欄					
埋却場所：					
埋却地（面積）： m ²					
埋却地を確保できない場合の代替方法：					
農家記入欄（今後の改善方針）					
家保記入欄（改善指導の内容）					
11 愛玩動物の飼育禁止					
衛生管理区域内では、猫等の愛玩動物の持ち込み及び飼育をしていない			はい	いいえ	
農家記入欄（今後の改善方針）					
家保記入欄（改善指導の内容）					
12 密飼いの防止					
家畜の健康に悪影響を及ぼすような過密な状態で家畜を飼養していない			はい	いいえ	
農家記入欄					
1 頭当たりの面積： 種豚 m ² 、 肥育豚 m ²					
農家記入欄（今後の改善方針）					
家保記入欄（改善指導の内容）					

家保
チェック
ボックス

20 飲用水の給与

飼養する家畜に水道水等の飲用に適した水以外を給与する場合には、これを消毒している はい いいえ 該当しない

農家記入欄（はいの場合）

飲用水 井戸水（異物混入： なし あり） 湧水（異物混入： なし あり）
その他（ ）

消毒を常時実施： 実施していない 実施している

消毒薬名： 、希釈倍率

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

21 処理済みの飼料の利用

（1）飼養する家畜に肉を扱う事業所等から排出された食品循環資源を原材料とする飼料を給与する場合には、適正に処理が行われたもの（攪拌しながら摂氏九十度以上で六十分間以上又はこれと同等以上の加熱処理）を用いている はい いいえ 該当しない

農家記入欄

食品循環資源（※）の飼料原料としての調達： なし あり（具体名： ）

食品循環資源の収集方法： 自分で収集 排出元が配達

食品循環資源の導入元：

動物由来品（※）の含有（可能性も含む）： なし あり（具体名： ） 不明

動物由来品が含有していることの記録（導入元との契約書類等）： なし あり（具体的書類）

農場での加熱方法： 鍋で煮る 蒸す 焼く その他（ ）

農場での加熱状況： 温度 時間

農場での加熱状況の確認方法： 温度計で手動計測（頻度 計測部位） 自動計測 その他（ ）

農場での加熱状況の記録： なし（畜主より聞き取り） あり（記録表 カレンダー その他（ ））

攪拌方法： 手動 自動

※食品循環資源：食品製造副産物、余剰食品、調理残さ、事業系残さ、食べ残し、生残飯等をいう。

動物由来品：対象は、牛、豚等の偶蹄類肉、肉製品等（既に加熱されているか否かに関わらず）。
ただし、乳、乳製品、卵、卵製品、魚、及び魚製品等は除く。

（2）加熱後の飼料を含む全ての飼料が加熱前の原材料等により交差汚染しないような措置を講じている はい いいえ 該当しない

（3）この処理が行われていないものは衛生管理区域内に持ち込んでいない はい いいえ 該当しない

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

22 安全な資材の利用

大臣指定地域において収穫された農産物等を自ら飼料、敷料等に利用する場合は、家畜保健衛生所に助言を求め、指導に従っている はい いいえ 該当しない

農家記入欄（はいの場合）

対象飼料、敷料：

家保の指導内容： 加熱 消毒 一定期間の保管 その他（ ）

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

23 衛生管理区域への野生動物の侵入防止

(1) 衛生管理区域に野生いのししが侵入しないよう防護柵の設置その他必要な措置を講じている	はい	いいえ	
(2) 防護柵は、野生いのしし等のくぐり抜けを防止できると認められる	はい	いいえ	該当しない
(3) 放牧場等の屋外飼育施設は、二重柵等の野生いのしし等との接触防止対策を講じている	はい	いいえ	該当しない
(4) 定期的に当該設備の破損状況を確認し、破損がある場合には、遅滞なくその破損箇所を修繕している	はい	いいえ	
(5) ねずみ等の野生動物の隠れられる場所をなくすよう、防護柵周囲の除草その他の必要な措置を講じている	はい	いいえ	

農家記入欄（はいの場合）
 具体的な措置の内容： 除草剤の散布 草刈り その他（ ）

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

24 家畜を導入する際健康観察等

(1) 他の農場等から家畜を導入する場合には、導入元の農場等における家畜の伝染性疾患の発生状況、導入する家畜の健康状態の確認等を行い、健康な家畜を導入している	はい	いいえ	
(2) 導入した家畜に家畜の伝染性疾患にかかっている可能性のある異状がないことを確認するまでの間、他の家畜と直接接触させないようにしている	はい	いいえ	

農家記入欄（はいの場合）
 隔離方法： 隔離豚舎 隔離豚房 その他（ ）

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

Ⅲ 衛生管理区域内における病原体による汚染拡大防止

25 畜舎に立ち入る者の手指消毒

(1) 畜舎の入口付近に消毒設備を設置している はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

消毒設備： 設置されたスプレー 衛生管理区域専用の手袋の着用 その他（ ）

(2) 立ち入る者に対し、畜舎に出入りする際に当該消毒設備を利用して手指の洗浄及び消毒をさせている はい いいえ

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

26 畜舎ごと専用の衣服及び靴の設置並びに使用

(1) 畜舎ごとの専用の衣服（大臣指定地域に限る。）及び靴を設置している はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

従業員用： 専用作業着 防護服 専用長靴 靴カバー その他（ ）
来場者用： 専用作業着 防護服 専用長靴 靴カバー その他（ ）

(2) 畜舎に入る者に対し、これらを着実に着用させている はい いいえ

(3) 更衣を行う際に病原体が畜舎に侵入することがないように、着脱前後の衣服及び靴をすのこ、分離板等で場所を離して保管している はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

保管方法： 屋内 屋外（専用保管箱） 屋外（ブルーシート等で被覆） その他（ ）

(4) 更衣前後において利用する経路が交差しないよう一方通行としている はい いいえ

(5) 畜舎から家畜、堆肥等を搬出する際には、作業者の動線が畜舎の内外で交差しないよう、畜舎の内外で作業する者を分けている
又は専用の靴の履き替えその他の必要な措置を講じている はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

具体的な措置の内容： 畜舎の内外で作業する者をわけている 専用靴の履き替え その他（ ）

(6) 衣服及び靴に排泄物、汚泥等が付着した場合には、洗浄及び消毒を行っている はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

洗浄・消毒の頻度：

消毒薬名： 、希釈倍数：

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

27 器具の定期的な清掃又は消毒等

(1) 飼養管理に使用する器具の清掃又は消毒を定期的に行っている はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

清掃の頻度： 年1回 半年に1回 月1回 週1回 その他（ ）
消毒の頻度： 年1回 半年に1回 月1回 週1回 その他（ ）
消毒薬名： 、希釈倍数：

(2) 注射針、人工授精用器具その他体液が付着する物品を使用する際は、注射針にあっては少なくとも畜房ごとに、人工授精用器具
その他の物品にあっては一頭ごとに交換又は消毒している はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

方法： 交換 消毒（消毒薬名： 、希釈倍数： ）

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

28 畜舎外での病原体による汚染防止

- (1) 家畜の飼養管理に必要な物品を畜舎に持ち込んでいない はい いいえ
- (2) 大臣指定地域においては、家畜の畜舎間移動時に屋根、壁等により野生動物等による病原体の侵入を防止できる畜舎間通路、洗淨及び消毒済みケージ、リフト等を使用している はい いいえ 該当しない

農家記入欄 (はいの場合)

措置の内容： 畜舎間通路 ケージ リフト その他 ()

- (3) 大臣指定地域においては、畜舎に重機、一輪車等を持ち込む場合には、畜舎の出入口付近において洗淨及び消毒をしている はい いいえ 該当しない

農家記入欄 (はいの場合)

消毒消毒 (消毒薬名：)、希釈倍数： ()

農家記入欄 (今後の改善方針)

家保記入欄 (改善指導の内容)

29 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕

- (1) 野鳥等の野生動物の畜舎、飼料庫、堆肥舎、死体保管庫等への侵入を防止することができる防鳥ネット (網目の大きさが二センチメートル以下のもの又はこれと同等の効果有すると認められるものに限る。) その他の設備を設置している はい いいえ

農家記入欄

■畜舎内への侵入防止対策

なし ウィンドレス (隙間： なし あり (対策：))

壁または窓 (破損： なし あり (対策：))

ネット (網目： cm、破損： なし あり (対策：))

金網 (網目： cm、破損： なし あり (対策：))

消石灰帯 (設置： なし あり (幅 m)) その他 ()

■排泄物保管場所の対策

(1) 排泄物処理方法： 堆積 コンポスト 共同処理施設への搬出 その他 ()

(2) 野生動物の侵入防止対策

なし 屋内保管 (隙間： なし あり (対策：))

ネット (網目： cm、破損： なし あり (対策：))

ブルーシート その他 ()

■資材保管場所の対策

なし 屋内保管 (隙間： なし あり (対策：))

蓋付容器 ネット (網目： cm、破損： なし あり (対策：))

ブルーシート その他 ()

■死体の保管場所の対策

●死体の処理 豚 (哺乳豚)：化製処理 (業者名：) その他 ()

豚 (肥育豚)：化製処理 (業者名：) その他 ()

豚 (成豚)：化製処理 (業者名：) その他 ()

●死体の保管

なし 屋内保管 (隙間： なし あり (対策：)) コンテナ 蓋付容器

ネット (網目： cm、破損なし あり (対策：))

ブルーシート その他 ()

■その他 (必要に応じて記載)

施設の種類：

具体的な進入防止対策：

- (2) 定期的に当該設備の破損状況を確認し、破損がある場合には、遅滞なくその破損箇所を修繕している はい いいえ

農家記入欄 (今後の改善方針)

家保記入欄 (改善指導の内容)

Ⅳ 衛生管理区域からの病原体の散逸予防

35 衛生管理区域から退出する者の手指消毒等

(1) 衛生管理区域の出口付近に消毒設備を設置している、又は消毒機器を携行している はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

(15 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等と同じ場合、記載不要)

消毒設備 : 設置されたスプレー 携行したスプレー 衛生管理区域専用の手袋の着用
その他 ()

(2) 退出する者に対し、当該消毒設備を利用して手指の洗浄及び消毒をさせている はい いいえ

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

36 衛生管理区域から退出する車両の消毒

(1) 衛生管理区域の出口付近に消毒設備を設置している、又は消毒機器を携行している はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

(17 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等と同じ場合、記載不要)

設置状況: 車両消毒装置 動力噴霧器 蓄圧式噴霧器 消石灰帯（幅 m）
その他 ()

消毒薬名: 、希釈倍数:

(2) 車両を出す者に対し、当該消毒設備を利用して当該車両の消毒をさせている はい いいえ

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

37 衛生管理区域から搬出する物品の消毒等

家畜の排せつ物等の付着した又は付着したおそれのある物品を衛生管理区域から持ち出す場合には、洗浄、消毒その他の必要な措置を講じている はい いいえ

農家記入欄（はいの場合）

対象物品名:

消毒薬名: 、希釈倍数:

農家記入欄（今後の改善方針）

家保記入欄（改善指導の内容）

